

| | |
|---------------|---|
| Title | グローバル日本研究クラスター報告書 第1集 編集 後記/奥付 |
| Author(s) | |
| Citation | グローバル日本研究クラスター報告書. 1 |
| Issue Date | 2018-03-31 |
| oaire:version | VoR |
| URL | https://hdl.handle.net/11094/68064 |
| rights | |
| Note | |

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

【編集後記】

グローバル日本研究クラスターの報告書第1集をお届けいたします。本クラスターが創設され活動を開始したのは2014年度のことですから、本来ならもっと早く発行しておくべきだった報告書第1集ですが、力及ばず、この時期になりました。かならずしも十分な内容ではありませんが、中間報告としてご覧いただけましたら幸いです。

今回活動履歴を整理してみて、本クラスターの活動がいかに多くの方々のご協力に支えられてきたかを、あらためて実感いたしました。大阪大学の国際共同研究促進プログラム（短期人件費支援）を利用して約1ヶ月間特任教員としてご滞在いただき教育研究へのご協力を賜った趙寛子さん、ディック・ステゲウェルンスさん、朴裕河さん、ケンダル・ハイツマンさん、海外で共催したワークショップやシンポジウムのホスト役をつとめてくださった崔範洵さん、申寅燮さんをはじめ、ご協力を賜りましたみなさんに、あらためてお礼申し上げます。

本報告書をまとめるにあたって、多くの方々にお世話になりました。特集1は、韓国側の原稿を驚異的なスピードで日本語訳してくださった崔範洵さんの尽力があつてはじめて可能になったものです。特集2は、本クラスターのリサーチ・アシスタント小田桐ジェイクさんの地道な編集作業にきわめて多くを負っています。特任助教のモハンマド・モインウッディンさんから多くの助力を賜りました。記して感謝申し上げます。

プロジェクト型の研究組織としての本クラスターの活動は、少なくとも第2期（2017～2018年度）の終わりまでは、そしておそらくその後も事情が許すかたちで、続くことになります。引き続き多くの方々のご協力をお願い申し上げます。

（宇野田 尚哉）

2018年3月31日 発行

編 集 大阪大学大学院文学研究科グローバル日本研究クラスター（代表 宇野田尚哉）

発 行 大阪大学大学院文学研究科

〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町 1-5

印 刷 (株)ケーエスアイ

I S B N 978-4-908326-05-9

ISBN 978-4-908326-05-9